

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行日 R6 年 5 月 18 日 様式SR-EHC-01-E証明書
発行No. 5-26 印章
No. 1030155

メーカー名		CAT		管理 No. G 8-057		使用者住所 氏名又は名称		中城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式		320E				機械管理者氏名		町田宗才		
製造 番号		SXE 04547		稼働 時間 3873 h		検査業者登録番号		第 1 7 号		
性能		0.7m ³				検査業者又は事業者 住所・名称 責任者名		沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 石 井		
検査 実施場所		真謝鉦山		検査者 氏名 西本一		検査年月日		R6 年 5 月 18 日		
区分	No.	検査箇所	検査内容				検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容	
エンジン	1	本体	a ★始動性 かかり具合、異音、予熱性・ヒーターの作動 b ★回転の状態 アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (810 min ⁻¹)、無負荷最高回転 (1700 min ⁻¹) c ★排気の状態 排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ d ★エアクリーナー ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油圧 e ★締付け シリンダーヘッド、マニホールドの取付 f ★弁すき間 弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm) g ★圧縮圧力 圧縮圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 h ★噴射圧力 噴射圧力 (MPa) 1 2 3 4 5 6 i ★噴霧状態 噴霧状態 良○・不良× 1 2 3 4 5 6 j ★過給器 異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ k ★エンジンマウント ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化				目視、操作、聴診	✓		
			*ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。							
			*弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい。							
	2	★潤滑装置	油圧、汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷				目視	✓		
	3	★燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、*エレメントの汚れ・目詰まり				目視	✓		
	4	★冷却装置	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ラジエーター等の亀裂・損傷・変形・取付				目視、触診、スケール		✓ C	
	5	★電気装置	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷				目視、触診、電流電圧計	✓		
	6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動				目視、操作、聴診、圧力計	—	—	
	7									
	走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、聴診、触診、探傷器	✓	
		9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ				目視、聴診、触診、スケール、パス	✓	
		10	履帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リムブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムベルト(欠け・老化・摩耗)				目視、スケール、探傷器	✓	
		11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ				目視、スケール	—	—
12		履帯調整装置	作動、調整ボルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形、腐食・摩耗、シリンダー油漏れ				目視、操作、探傷器	✓		
13		走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油圧、汚れ、油漏れ				目視、聴診、触診	✓		
14										
制動	15	駐車ブレーキ	効き				目視、操作	✓		
	16									
	作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、かた、取付、ピンシール損傷				目視、操作、ノギス、探傷器	✓	
		18	ツース	脱落、かた、摩耗				目視、触診	✓	
		19	ブレード	亀裂、変形、摩耗、かた、取付				目視、操作、探傷器	—	—
		20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷				目視、操作、ノギス	✓	
	21									
油圧装置	22	作動油タンク	*油圧、汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付				目視、石けん水	✓		
	23	フィルター	*汚れ、目詰まり、油漏れ				目視、触診	✓		
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付				目視、触診	✓		
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、③負荷時吐出量・吐出圧				目視、聴診、触診、テストター	✓		
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱		旋回用 冷却用 走行用		目視、聴診、触診、テストター	✓		
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕、亀裂、曲がり、擦り傷		ブーム用 ブレード用 アーム用 スイング用 バケット用 オフセット用		目視、操作、スケール、タイマー	✓		

3年間保存

G8-057

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓	
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓	
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓	
	31					
操作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓	
	33					
安全装置・車体関係等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、シール部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓	
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓	
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、*亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油質、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓	
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホーズ損傷・老化		✓	
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロック・キー作動、ガラスのがた・損傷		✓	
	41	カウンタウエイト	取付	目視、スケール	✓	
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓	
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付		✓	
	44	表示板	損傷、取付	目視	✓	
	45	灯火装置、音響器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓	
	46	計器類	作動		✓	
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付	目視	✓	
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L
	49					
総合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
排ガス装置	51	★一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	✓	

次回特定自主検査実施年月 R7年5月

事業者等への要請
使用前は保守点検を行って下さい

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
1/4	ELX21の汚れ	R6.5.18	ELX21清掃
48	冷却水不足	R6.5.18	冷却水補充
48	給油脂	R6.5.18	給油脂

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし
	×	⊗	△	A	T	C	L	—